



1999-2000年度 R I テーマ/ロータリー2000 : 活動は- 堅実、信望、持続



国際ロータリー第2750地区多摩東分区
東京多摩グリーンロータリークラブ

Weekly Report

1999-2000年度会長テーマ/2000年: 外に向かって行動する東京多摩グリーンロータリークラブ

2000-5-24 第462回例会 NO.10-41 2000-5-31発行

司会 SAA委員会委員 森田 舞子
 ◎点鐘 会長 海野 栄一
 ◎ロータリーソング 『手に手つないで』
 ソングリーダー 吉沢 洋景
 ◎お客様紹介 会長 海野 栄一
 ・前中央大学学長 外間 寛様
 ・岡山西南RC 椎原 裕二様

◎会務報告 会長 海野 栄一
 ・5月31日の夜間例会の後、第16回理事会を行います。
 今年度の特別事業は来月の国際交流フェスタへの展示
 で終了しますので、その決算と一般会計の決算をお諮
 りしたいと思います。

◎幹事報告 幹事 大松 誠二
 ・国際フェスタ in TAMA2000(6月10~11日パルテ
 ノン多摩)にカンボジア地雷被害者救援の展示参加を
 し、支援募金も続けます。
 ・例会後、カンボジア支援プロジェクト実行委員会を行
 います。

◎次年度会務報告 会長エレクト 津守 弘範
 ・本日の例会前第7回被選理事会を行い、創立10周年記
 念事業予算と関連事項およびその他について審議し承
 認を得ました。

◆委員会報告◆

◎出席委員会/出席報告 委員長 佐伯 和廣

会員総数	出席義務者数	出席者数	欠席者数	出席率
47名	46名	36名	10名	78.26%
5月10日最終訂正出席率				86.96%

出席免除者: 1名

欠席者: 遠藤立一、藤本吉文、小泉 博、小坂一郎、
 根本泰守、大熊将夫、杉野志保子、高橋正晴、
 高村 弘、高野範城

補填メイクアップ:

小坂一郎 5月16日地区会員増強委員会
 " 5月22日米山奨学生オリエンテ
 ション・カウンセラー説明会

◎ニコニコBOX/親睦活動委員会 委員 藤原 正範
 海野 栄一...外間先生を卓話にお招きする事が出来ました。
 ...真夏日和になりました。

大松 誠二...外間先生いらっしやいませ。卓話よろしく
 お願いします。

杉山 英巳...外間先生本日は有り難うございます。

北村 幸彦...急に暑くなりましたね。

関岡 俊二...外間先生卓話楽しみにしています。

椎原 裕二...娘が中国女子アマチュアゴルフ選手権で
 122人中9位に入り全国キップを手にいれ
 ました。みんなでおめでとーうと言っ
 てください。

本日の合計 ￥15,000

累計 ￥1,631,908

◎創立10周年記念事業実行委員会 委員長 赤尾 恭雄
 先ほど津守会長エレクトから被選理事会の承認を得た
 旨の報告があり、今年度と次年度双方の理事会の承認を
 得ましたので、6月14日の例会で10周年記念事業の目的、
 取組方など詳細な説明を行い、会員の皆さんの意見も何
 い成功させたいと思いますので、ご協力をお願いします。

◎国際奉仕委員会 委員長 伊藤 英也
 本日のカンボジアチャリティー募金6,000円です。有
 り難うございました。今までの累計は、526,815円です。
 本日例会後、実行委員会を行いますのでよろしく。

◎ゴルフ同好会からのおしらせ

平野 行廣

今年度最後のスクラッチ会を6月16日(金)軽井沢のナインハンドレッドで行います。当日は、東京国際から送迎バスが出ます。プレイ代とバス代で¥15,000位です。

また、7月中旬～下旬に恒例の北村会員の菅平で研修ゴルフ会を予定しております。申込受付は後日行いますが、同好会以外の方でもどうぞご参加ください。

◎ボーリング大会報告 親睦活動委員会委員 藤原 正範

5月19日(金)永山ボーリング場での大会の結果は、根本会員が見事優勝、私が準優勝、第三位は海野会長でした。

◎卓話 『地域に根差し、世界に開かれた大学を目指して』

前中央大学学長 外間 寛様

時間の制約もあるもので、今年の3月ユーゴスラビアのベオグラード大学に行きまして



のでベオグラード大学との交流とユーゴの近況に絞ってお話いたします。中央大学は、1988年にベオグラード大学と交流協定を締結したが、それ以前にユーゴの女性に外人第一号の博士号を授与しています。現在の東アジア研究所長マルコビッチ女史です。

92年暮のボスニア問題でユーゴが国連の制裁決議を受けた影響で93年以降交流中断のやむなきに至りましたが、政治と学術・文化は別に考えるべきではないかと95・96年に交流を復活継続しております。

コソボへのNATO空爆の直後、先方の学長から空爆への怒りの手紙が来て、これを「侵略」とし友好的関係にある中央大学は道義的にサポートして欲しいと来てきました。この対応は大変難しいものの、無視は出来ないため、平和回復を祈念している旨返事をしました。

こうした経緯の後、今年の3月に名誉博士学位の贈呈の招待を受けベオグラード大学に行きまして。

驚いた事にユーゴへのアクセスはパリ、ベルリンの西側からは不定期便しかなく駄目で、結局モスクワ経由でベオグラード空港に降り立ちました。その空港にもエアフロート機が1～2機しかない光景を目の当たりにしてユーゴが世界から孤立している状況について認識の甘さを痛感させられました。

市内の空爆の跡、ピンポイント攻撃で建物の内部だけが破壊された共産党本部の高層ビルなどを見学しました。

中国大使館の誤爆事件には、ユーゴの情報システムが中国大使館にすべて移されていたのだという裏話がありました。

滞在は2泊3日でしたが自由時間が無いほど接待がずいぶん、食べきれないほどのご馳走の山でした。農業国なので、経済制裁下でも食料は豊富で自給率200%ですが、工業製品は厳しい様子が超一流のホテルでもトイレ・ペーパーは貧弱で量も少なく、日本大使館でもウインヘン車で買いに行くそうです。

名誉博士の贈呈式も大変荘厳な式典で政府関係者、日本大使館員も列席し中央大学ないしは外国とのつながりを大切にしていることが窺われました。欧米の大学との交流は絶たれて、孤立感が歓待・厚遇をもたらしたものと思います。

政治の話は避けていましたが、親しくなるとNATOの空爆に関する憎しみは驚くほどの強さで今後も長く尾を引きそうです。もっとも大学の関係者が専らセルビア人で、アルバニア人はどう反応するかは全く分かりません。

ベオグラード大学は中心的な国立大学である一方、ミロシェビッチ大統領はハーグの国際刑事裁判所で戦犯として追及されているという微妙な状況の中で、私ども中央大学としては、政治と学術・文化は区別して交流は続けた方がよいという方針の下、今年も先方から学者を受け入れ、当方も初めて学生を派遣する事としております。

◎点鐘

会長 海野 栄一

(今週の担当 池田 光秋)

- ★事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL:042-372-6463 FAX:042-372-6491
- ★例会場：京王プラザホテル多摩・4階(たまつばき) 例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会 18:30
- ★会長：海野栄一・幹事：大松誠二
- ★会報委員会：会報委員長 小泉 博・副委員長 高橋正晴
委員 福島達也・伊澤ケイ子・池田光秋・杉野志保子・由井眞司・加藤喜三郎